

平塚市議会  
12月定例会

# 議案の審議結果

12月定例会では、市長提案による22件の議案と議員提案による2件の会議案について審議し、すべて原案どおり可決しました。また、継続審査となっていた平成22年度決算にかかる議案について認定しました。

○賛成 ×反対

番号	件名	湘南フォーラム	清風クラブ	平塚自民クラブ	公明ひらつか	日本共産党平塚市議会議員団	無所属A	無所属B	無所属C	無所属D	結果
認第1号	決算の認定について〔平成22年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認第2号	決算の認定について〔平成22年度平塚市病院事業決算〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第67号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
議案第68号	平塚市スポーツ推進審議会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第69号	平塚市特別職員の給与に関する条例及び平塚市教育委員会教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第70号	平塚市市税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第71号	平塚市保育の実施に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第72号	平塚市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第73号	平塚市子ども教育相談センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第74号	平塚市体育施設及び学校運動場夜間照明施設の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第75号	工事請負契約の締結について〔花水小学校屋内運動場新築工事(建築)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第76号	工事請負契約の締結について〔神明中学校屋内運動場耐震補強工事(建築)〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第77号	訴えの提起について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第78号	指定管理者の指定について〔松延小学校校区放課後児童クラブ〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第79号	平成23年度平塚市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第80号	平成23年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第81号	平成23年度平塚市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第82号	平成23年度平塚市下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第83号	平成23年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第84号	平成23年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第85号	平成23年度平塚市農業集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第86号	平成23年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第87号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第88号	人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
会議案第10号(議員提出議案)	サイバー攻撃・情報保全対策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
会議案第11号(議員提出議案)	神奈川県の高齢者医療費助成制度に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
報告第16号	専決処分の報告について										

会派名等	所属議員名
湘南フォーラム	米村和彦 内堀祐一 端文昭 小泉春雄 府川正明 山原栄一 出村光
清風クラブ	数田俊樹 佐藤貴子 黒部栄三 坂間正昭 須藤量久 吉野和美
平塚自民クラブ	野崎審也 白井照人 岩田耕平 出縄喜文 金子修一
公明ひらつか	秋澤雅久 伊東尚美 小笠原千恵美 永田美典 鈴木晴男
日本共産党平塚市議会議員団	高山和義 松本敏子 渡辺敏光
無所属	鈴木亜紀子(A) 片倉章博(B) 高橋紀英(C) 江口友子(D)

## 可決した意見書

平塚市議会では、次の2つの意見書を可決し、関係機関へ提出しました。

### サイバー攻撃・情報保全対策に関する意見書

衆議院や参議院、政府機関を狙ったサイバー攻撃が明らかになり、サイバー攻撃に対する国民の不安はこれまでに高まっている。

わが国の重要な情報がサイバー攻撃で海外に流出することは、国益に大きな影響があり、政府が一体となってサイバー攻撃・情報保全対策を構築することが求められている。

特に現在、不定期開催となっている情報セキュリティ政策会議を定期開催することや、情報保全の危機分析、内外情勢分析、諸外国の政策動向等を定期的に国会に報告することで、わが国の情報保全対策に対する決意を内外に示すこととなる。

よって、政府及び国会におかれては下記の事項について積極的に実現を図り、サイバー攻撃に対する国民の安心・安全を守るよう強く求める。

- 1 国家としての安全保障の観点から、情報保全の基本戦略を早急に構築すること。
- 2 防衛省はわが国の防衛調達に関する情報管理、保秘体制を強化すること。
- 3 政府は重要な社会基盤に対するサイバー攻撃の可能性を評価・検証し、地方自治体に対するサイバー攻撃対策についても、早急に戦略を構築すること。
- 4 民間の優れた人材の技術を活用し、官民一体となった情報保全対策を構築すること。

### 神奈川県の高齢者医療費助成制度に関する意見書

平塚市議会は、平成23年8月に障がい者団体から要望を受け検討を重ねてきた。

障がい者自立支援法の施行に伴い、精神障がい者に対する福祉においても他の二障がいと同じ制度が利用できるようになったが、個別施策の面では障がい者間格差が生じている。神奈川県の高齢者医療費助成制度においても精神障がい者は同等の恩恵に浴していないのが実情であり、とりわけ精神障がい者が医療を受けた場合の医療費助成の充実が求められている。

具体的には、神奈川県の高齢者医療費助成制度では、重度の身体障がい者と知的障がい者は、全ての診療科目において健康保険対象の医療費が全額免除とされている。(身体障がい者手帳1級、2級、及び知的障がい者療育手帳A1級、A2級)

一方、精神障がい者は、精神科に通院した場合のみ自己負担が1割に軽減されるが、精神科病院に入院した場合や精神科以外の診療科で治療を受けた場合は、一般健常者と同じ3割負担となっている。

ついでに、県におかれては、障がい格差、地域格差を解消、是正していただき、特に在宅で障がい者を抱えて生活が困難している家族の負担軽減を図るよう求めるものである。

- 1 重度障がい者医療費助成制度を拡充し、精神障がい者保健福祉手帳1級及び2級保持者を医療費助成の対象に加えること。

## 市議会を傍聴しませんか

市役所庁舎の建て替えに伴い、市議会本会議および常任委員会は勤労会館で開催します。



### 3月定例会の予定

日程	会議名等
2月23日(木)	本会議(初日、提案説明等)
3月5日(月)	本会議(代表質問)
6日(火)	本会議(代表・総括質問)
7日(水)	本会議(総括質問)
8日(木)	本会議(総括質問)
12日(月)	総務経済・都市建設常任委員会
13日(火)	総務経済・都市建設常任委員会
14日(水)	教育民生・環境厚生常任委員会
15日(木)	教育民生・環境厚生常任委員会
23日(金)	本会議(最終日、採決等)

※開会は午前10時を予定しています。